

新型コロナウイルス感染症の患者（2例目）の発生について

本日4月3日（金）、広島県保健環境センターの検査により、本市在住の新型コロナウイルス感染症の患者が1例確認されました。

患者は、他自治体で発生した新型コロナウイルス陽性患者の濃厚接触者であり、4月2日（木）、帰国者・接触者外来を受診し、4月3日（金）に検査の結果、確定となったものです。

市内での患者の発生は、本市では2例目です。なお、1例目の患者との関連はありません。本件については、濃厚接触者の把握を含めた積極的疫学調査を行っています。

【患者概要】

- (1) 年 齢 20歳代
- (2) 性 別 男性
- (3) 居住地 福山市
- (4) 職 業 学生
- (5) 行動・症状の経過等
症状は嗅覚障害
3月22日 新型コロナウイルス陽性患者と市外で濃厚接触の機会あり
3月23日 嗅覚障害出現
3月27日 帰福後、自宅で静養し、外出はしていない
4月2日 帰国者・接触者外来受診 検体採取 検査を実施するも結果は判定保留
4月3日 帰国者・接触者外来にて検体再採取 再検査にて陽性
感染症指定医療機関に入院の調整中
現在、症状は軽度の嗅覚障害はあるものの、状態は安定している
- (6) 濃厚接触者
患者の父親 4月2日PCR検査実施（陰性）

【市民の皆様に】

- 手洗いや咳エチケットを徹底し、「換気の悪い密閉空間」、「多数が集まる密集場所」、「間近での会話や発声をする密接場面」のいわゆる「3つの密」を避ける行動をしていただくようお願いいたします。
- 風邪の症状が見られるときは、学校や仕事を休み、37.5℃以上の発熱が4日以上（高齢者、基礎疾患等がある方は2日以上）続いた場合や、強いだるさや息苦しさがある場合などには、必ず相談窓口（(084) 928-1350 24時間対応）に相談をし、その指示に従っていただくようお願いいたします。